

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…サンキ・ウエルビィ小規模多機能センター松江

サービス種類…地域密着型小規模多機能型居宅介護

会議開催日…令和 6 年 7 月 17 日

開催場所…サンキ・ウエルビィ小規模多機能センター松江

出席者

事業所	3 人	利用者	0 人
利用者家族	1 人	地域代表者	2 人
松江市職員	0 人	包括支援センター	1 人
知見を有する者	0 人	その他 ()	0 人

議事

活動状況報告

1. 利用状況 (6 月分) 7 月 16 日現在 : 29 名の登録利用者 (男性 11 名 女性 18 名)
 要支援 1・・1 名 要支援 2・・0 名 要介護 1・・8 名 要介護 2・・8 名 要介護 3・・7 名 要
 介護 4・・2 名 要介護 5・・3 名 申請中 ・・0 名
 平均要介護度 2.32 平均年齢 : 86.45 歳 宿泊稼働率 : 98.89%
 * 現在入院中 ・・1 名
 サービス終了者 : 5 月 1 名 6 月 0 名
 新規利用者 : 5 月 1 名 6 月 0 名
 * 別紙にてサービス利用状況、過少サービスについて個々利用者の状況説明を行い、了承を得る。
 * 連泊利用者 2 名 (施設入所待ち 2 名、)

2. 小規模活動報告

5 月 鯉のぼりドライブ フレイル予防体操

6 月 アンブレラスカイ 笹巻作り

鯉のぼりを見に八雲へ出かけました。鯉のぼりが泳ぐ姿を見ながら土手でお茶をしました。

松江市のチームオレンジの活動へ参加しフレイル予防の体操など行っています。いつもと違う場所での体操にはじめは緊張して参加していましたが、次第といつもの調子が出てきて楽しく参加させていただきました。

いつもはカラコロ広場でしていたアンブレラスカイが松江テルサで開催されており、いつもと違った雰囲気を楽しむ事が出来た。笹巻の笹をサンキウエルビィの小規模雲南から分けていただき、皆さんに巻いていただいた。「昔は良く巻いたもんだけどできるかな」と不安を感じていた利用者様も笹をお渡しするとあっという間にきれいな笹巻を何本も作っていただきました。その後は茹でた笹のいい香りにセンター内が包まれ季節を感じていただく事が出来ました。

誕生会 誕生日当日か前日までの近いところで来所された日に誕生会を行い、

写真付きの手作り色紙をプレゼントし、誕生ケーキやご本人の好きなものでお祝いをする。

活動のご様子については写真も見ていただきながら説明をする。

みんなで調理 : 5 月 串カツ 6 月 中華定食 (餃子手作り)

手作りおやつ : 5 月 鯉のぼりクレープ 6 月 クッキー作り

初めての串カツ作りに挑戦！！皆さんの目の前で揚げるので目でも耳でも鼻からも食欲をそそられ楽しんでいただく事が出来ました。

中華定食は餃子を作りました。皆さん上手に包んでいただきましたが、包み方も様々で、色々な形が出来上がりました。

3. ヒヤリハット、事故報告について（5・6月集計分）

ヒヤリハット：

転倒・転落 : 2件

異食 : 1件

その他 : 3件

*ヒヤリハットに関しては起きた当日の終礼や翌朝の朝礼で情報共有を行い全員に周知しています。

1か月分を拠点会議の中で再度共有し、重要なものは再発防止会議を行います。

事故報告： 5月・・・1件

6月・・・0件

事故・苦情が起きた時には再発防止のための対策会議を行い同じことが起こらないように振り返りを行い、検証します。

○身体的拘束等適正化委員会について

現在、件数は0件。センター内での認知症の利用者様への対応などを説明。拘束しないためにどんな事をしているかなどの質問もあり、職員がしている対応についてお話をさせていただきました。

4. 情報、意見交換

津田地区の運動会について、ぜひ楽しみに来て欲しい。津田小学校に飾る七夕の短冊を

民生委員様が持って来て下さり、サンキウエルビィの皆さんの短冊が飾られた。

コロナ禍でなくなっていた地域活動が少しずつ盛り上がっていったらいい

事業所から

避難訓練の様子についてお伝えする。

畑の野菜が続々と収穫の時期を迎えてきている。収穫や草取りに頻繁に畑に行きおやつなどで提供する事で夏の味を楽しんで頂いている。

夏の収穫祭として7月の手作り調理の中で畑の野菜をふんだんに使用していきたいと思えます。

*次回運営推進会議：令和6年 9月 18日（水） 10時～予定

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○